



2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月2日

上場会社名 レンゴー株式会社

上場取引所 東

コード番号 3941 URL <https://www.rengo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 川本 洋祐

問合せ先責任者 (役職名) 理事 経本部長兼経理部長 (氏名) 山崎 宏信

TEL 06-6223-2371

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	200,139	10.7	7,733	31.3	9,116	27.8	6,503	47.3
2022年3月期第1四半期	180,778	9.7	11,262	18.1	12,634	24.4	12,328	77.5

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 15,383百万円 (10.2%) 2022年3月期第1四半期 17,126百万円 (87.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	26.26	
2022年3月期第1四半期	49.79	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	979,909	366,576	36.1
2022年3月期	934,345	354,289	36.6

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 353,756百万円 2022年3月期 341,909百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		12.00		12.00	24.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	414,000	13.9	18,000	11.3	20,000	11.1	14,000	26.6	56.53
通期	850,000	13.8	35,000	5.2	38,000	3.7	26,000	7.8	104.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	271,056,029 株	2022年3月期	271,056,029 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	23,397,134 株	2022年3月期	23,428,544 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	247,651,644 株	2022年3月期1Q	247,618,679 株

(注)当社は、取締役等に対し、信託を用いた株式報酬制度を導入しており、当該信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、[添付資料]P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(企業結合等関係)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、昨年から取り組んできた製品価格の改定および連結子会社の増加により増収となりましたが、原燃料価格高騰の影響により減益となりました。

この結果、売上高200,139百万円(前年同期比110.7%)、営業利益7,733百万円(同68.7%)、経常利益9,116百万円(同72.2%)、親会社株主に帰属する四半期純利益6,503百万円(同52.7%)となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの概況は、次のとおりであります。

[板紙・紙加工関連事業]

板紙・紙加工関連事業につきましては、製品価格の改定により増収となったものの、エネルギーおよび古紙価格上昇の影響により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は117,145百万円(同105.7%)、営業利益は4,626百万円(55.7%)となりました。

[軟包装関連事業]

軟包装関連事業につきましては、製品価格の改定および連結子会社の増加により増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は28,221百万円(同123.5%)、営業利益は890百万円(同109.5%)となりました。

[重包装関連事業]

重包装関連事業につきましては、製品価格の改定により増収となったものの、原料樹脂価格上昇の影響により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は10,941百万円(同104.0%)、営業利益は480百万円(同90.2%)となりました。

[海外関連事業]

海外関連事業につきましては、欧州・北米地域において自動車関連の受注が好調であったため、増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は35,337百万円(同123.5%)、営業利益は1,391百万円(同123.5%)となりました。

[その他の事業]

その他の事業につきましては、不織布事業の価格改定により増収となりましたが、原燃料価格上昇により減益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は8,493百万円(同106.6%)、営業利益は310百万円(同64.3%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に受取手形及び売掛金、有形固定資産および無形固定資産の増加により、979,909百万円となり、前連結会計年度末に比べ45,564百万円増加しました。

負債は、主に短期借入金や支払手形及び買掛金の増加により613,333百万円となり、前連結会計年度末に比べ33,277百万円増加しました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加や、為替レートの変動に伴う為替換算調整勘定の増加により、366,576百万円となり、前連結会計年度末に比べ12,287百万円増加しました。

この結果、自己資本比率は36.1%となり、前連結会計年度末に比べ0.5ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点では不確定要素が多いため、2022年5月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	60,308	52,503
受取手形及び売掛金	214,656	231,300
商品及び製品	32,063	40,149
仕掛品	5,117	5,984
原材料及び貯蔵品	29,056	33,405
その他	9,702	12,451
貸倒引当金	△691	△764
流動資産合計	350,213	375,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	296,063	305,794
減価償却累計額	△180,695	△186,110
建物及び構築物（純額）	115,368	119,683
機械装置及び運搬具	605,807	618,111
減価償却累計額	△489,908	△501,973
機械装置及び運搬具（純額）	115,899	116,137
土地	125,462	129,703
建設仮勘定	12,269	17,545
その他	42,344	48,739
減価償却累計額	△27,311	△32,611
その他（純額）	15,033	16,128
有形固定資産合計	384,032	399,199
無形固定資産		
のれん	18,806	29,529
その他	16,109	16,551
無形固定資産合計	34,915	46,080
投資その他の資産		
投資有価証券	139,366	131,989
長期貸付金	575	572
退職給付に係る資産	3,168	2,961
繰延税金資産	2,023	2,181
その他	21,162	23,005
貸倒引当金	△1,114	△1,111
投資その他の資産合計	165,183	159,598
固定資産合計	584,131	604,878
資産合計	934,345	979,909

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	129,484	137,922
短期借入金	114,096	134,228
1年内償還予定の社債	5,061	5,030
未払費用	28,811	26,864
未払法人税等	6,183	5,559
役員賞与引当金	239	-
その他	26,925	31,632
流動負債合計	310,802	341,237
固定負債		
社債	80,000	80,000
長期借入金	143,641	142,822
繰延税金負債	21,379	23,321
役員退職慰労引当金	649	683
役員株式給付引当金	409	466
工場移転費用引当金	-	296
退職給付に係る負債	13,070	13,456
その他	10,102	11,049
固定負債合計	269,254	272,096
負債合計	580,056	613,333
純資産の部		
株主資本		
資本金	31,066	31,066
資本剰余金	33,358	33,388
利益剰余金	238,185	241,705
自己株式	△12,218	△12,192
株主資本合計	290,392	293,968
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,739	31,778
為替換算調整勘定	15,830	24,237
退職給付に係る調整累計額	3,946	3,772
その他の包括利益累計額合計	51,516	59,788
非支配株主持分	12,379	12,820
純資産合計	354,289	366,576
負債純資産合計	934,345	979,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	180,778	200,139
売上原価	144,425	165,234
売上総利益	36,352	34,905
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	6,239	6,907
給料及び手当	7,812	8,349
のれん償却額	533	583
その他	10,504	11,331
販売費及び一般管理費合計	25,089	27,171
営業利益	11,262	7,733
営業外収益		
受取利息	95	48
受取配当金	842	925
為替差益	78	639
持分法による投資利益	654	95
その他	621	616
営業外収益合計	2,293	2,325
営業外費用		
支払利息	402	420
その他	519	522
営業外費用合計	921	943
経常利益	12,634	9,116
特別利益		
受取補償金	-	3,301
固定資産売却益	4,483	23
その他	646	777
特別利益合計	5,130	4,101
特別損失		
固定資産圧縮損	12	1,966
環境対策費	264	-
その他	134	1,191
特別損失合計	411	3,157
税金等調整前四半期純利益	17,352	10,060
法人税、住民税及び事業税	3,055	2,924
法人税等調整額	1,671	343
法人税等合計	4,727	3,268
四半期純利益	12,625	6,792
非支配株主に帰属する四半期純利益	296	289
親会社株主に帰属する四半期純利益	12,328	6,503

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	12,625	6,792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,466	75
為替換算調整勘定	4,532	5,715
退職給付に係る調整額	△120	△170
持分法適用会社に対する持分相当額	2,555	2,970
その他の包括利益合計	4,501	8,591
四半期包括利益	17,126	15,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,628	14,774
非支配株主に係る四半期包括利益	497	608

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

ティム・パッケージング・システムズ社の持分取得

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称およびその事業の内容

被取得企業の名称 ティム・パッケージング・システムズ社

事業の内容 重量物包装資材(段ボール、木材包装・パレット、パルプ系・プラスチック系包装資材等)の製造・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

ティム・パッケージング・システムズ社を新たにグループに加えることにより、製品ポートフォリオの拡充、供給体制の充実を図り、ドイツ周辺地域における重量物包装市場において幅広い包装ニーズに迅速に応えるためであります。

(3) 企業結合日

2022年6月30日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする持分取得

(5) 結合後企業の名称

トライコー・パッケージング・システムズ社

(6) 取得した議決権比率

取得後の議決権比率 100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社の連結子会社であるレンゴー・ヨーロッパ社ならびにトライコー・パッケージング&ロジスティクス社が現金を対価として持分を取得したことによるものであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

貸借対照表のみを連結しているため、当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

3. 被取得企業の取得原価および対価の種類ごとの内訳

取得原価および対価につきましては、当事者間の守秘義務に基づき非開示としております。

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法および償却期間

(1) 発生したのれん金額

10,049百万円

なお、取得原価の配分が完了していないため、のれん金額は暫定的に算定された金額であります。

(2) 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力であります。

(3) 償却方法および償却期間

効果の発現する期間にわたって均等償却します。なお、償却期間については取得原価の配分を踏まえて決定する予定であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	110,826	22,857	10,517	28,609	172,812	7,965	—	180,778
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	672	119	795	1,082	2,669	6,919	△9,588	—
計	111,499	22,977	11,313	29,691	175,481	14,885	△9,588	180,778
セグメント利益	8,299	813	532	1,126	10,772	482	8	11,262

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益の調整額8百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					その他 ※1 (百万円)	調整額 ※2 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 ※3 (百万円)
	板紙・ 紙加工 関連事業 (百万円)	軟包装 関連事業 (百万円)	重包装 関連事業 (百万円)	海外 関連事業 (百万円)	計 (百万円)			
売上高								
外部顧客 への売上高	117,145	28,221	10,941	35,337	191,645	8,493	—	200,139
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	450	183	986	1,308	2,927	7,061	△9,989	—
計	117,595	28,404	11,927	36,645	194,573	15,555	△9,989	200,139
セグメント利益	4,626	890	480	1,391	7,388	310	33	7,733

※1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内における不織布、紙器機械の製造・販売、運送事業、保険代理業、リース業および不動産業を含んでおります。

※2 セグメント利益の調整額33百万円は、セグメント間取引消去であります。

※3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「海外関連事業」セグメントにおいて、ティム・パッケージング・システムズ社の持分を取得し、同社および同社の子会社を連結の範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第1四半期連結累計期間においては10,049百万円であります。

なお、取得原価の配分が完了していないため、のれんの金額は暫定的に算定された金額であります。